

牧野理子さん（生命・食料科学専攻、博士後期課程2年）が第19回東北糖鎖研究会においてみちのく糖鎖ポスター賞を受賞しました

令和7年11月22日から11月23日にかけて新潟大学五十嵐キャンパスにて開催された第19回東北糖鎖研究会において、大学院自然科学研究科生命・食料科学専攻基礎生命科学コース 博士後期課程2年の牧野理子さんがみちのく糖鎖ポスター賞を受賞しました。

発表題目：ヒト尿中糖鎖疾患バイオマーカーの探索に向けた、構造異性体を区別できるN-結合型糖鎖データベースの作成

体内の環境変化を鋭敏に反映するため早期疾患の発見ができると注目されている「糖鎖」について、早期疾患を検出できる糖鎖バイオマーカーの探索を高精度化・簡便化するためのデータベース作成に取り組みました。

指導教員：自然科学系（理学部） 長東俊治 教授

学会HP：

<https://sites.google.com/view/tohokutousa19/%E3%83%9B%E3%83%BC%E3%83%A0>

受賞者一覧：https://tohokut-tousa.mystrikingly.com/#_5